平成30年7月豪雨水害
由良川流域・高野川流域 現地調査報告
（第1報）

2018年7月27日

京都大学防災研究所 水資源環境研究センター
社会・生態環境研究領域

京都大学 KYOTO UNIVERSITY

この度の水害により被害に遭われた方に心よりお見舞いを申し上げます。また、大変な中、貴重な情報提供など、現地調査にご協力くださった住民の皆様に深く御礼を申し上げます。

本報告は速報版であり、続報の発表に伴い、今後内容が変更される場合があります。また、続報が出されている場合はそちらを参照してください。

本調査における推定浸水水位は、浸水痕跡が視認できた調査地点における推定結果をまとめたものであり、現地の家屋等の浸水状況を全て網羅したものではありませんので、調査結果のご利用の際はこの点にご留意ください。

調査日程・範囲

調査日：　2018年7月20日
調査内容：　浸水痕跡からの浸水状況の推定
調査範囲：　由良川流域、高野川流域

由良川流域調査箇所

- 大野ダム（南丹市美山町）
- 綾部市物部町
- 福知山市戸田地区
- 福知山市中心部
- 福知山市大江町
- 舞鶴市志高地区

高野川流域調査箇所

- 舞鶴市西舞鶴中心部

京都大学 KYOTO UNIVERSITY

大野ダム

特別防災操作により由良川下流へ流れる水を通常より多く貯留、下流の水位低減に貢献

ダムでの流木の捕捉状況（7月18日撮影）

網場に捕捉された流木（7月18日撮影）

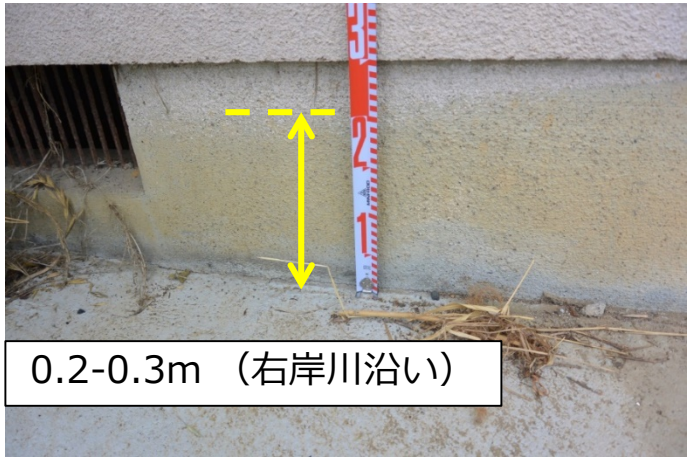
綾部市物部町下市地区（犀川沿川）

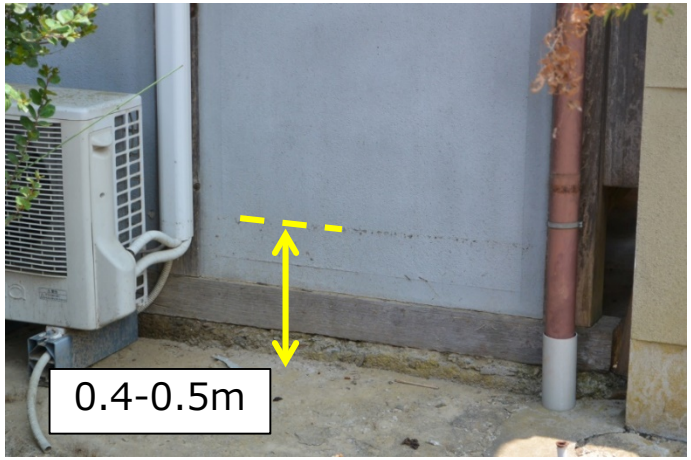
由良川支流の犀川に架かる橋梁上にも草木が付着。犀川が氾濫した痕跡と推察される。

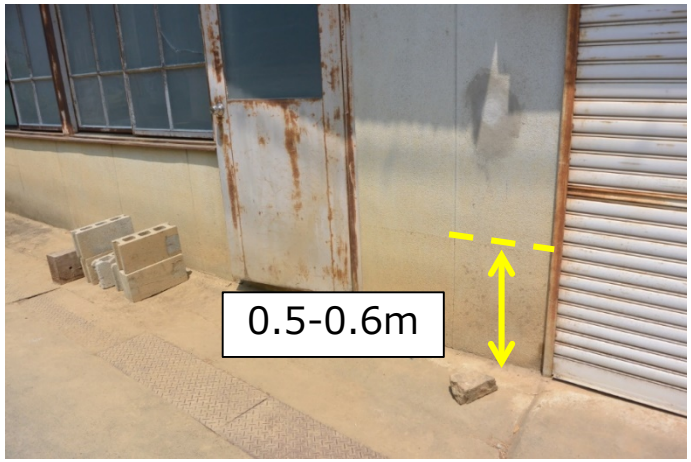
京都大学 KYOTO UNIVERSITY

綾部市物部町下市地区（犀川沿川）

浸水の痕跡水位は～0.6m程度。右岸の1筋隣の犀川と並行する道路沿いでは微低地形のためか浸水深が高くなる傾向。





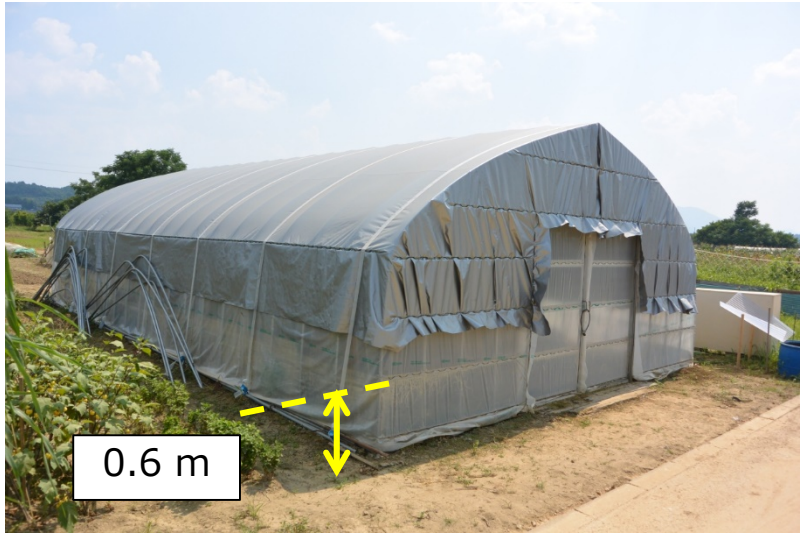


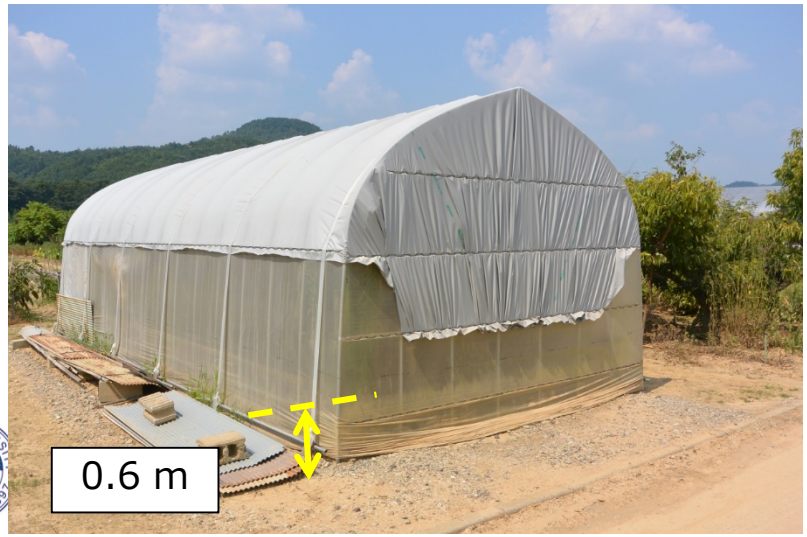
京都大学 KYOTO UNIVERSITY

福知山市戸田地区

堤防未整備区間の川沿いで、農地の浸水。

浸水の痕跡水位は0.5-0.6m。



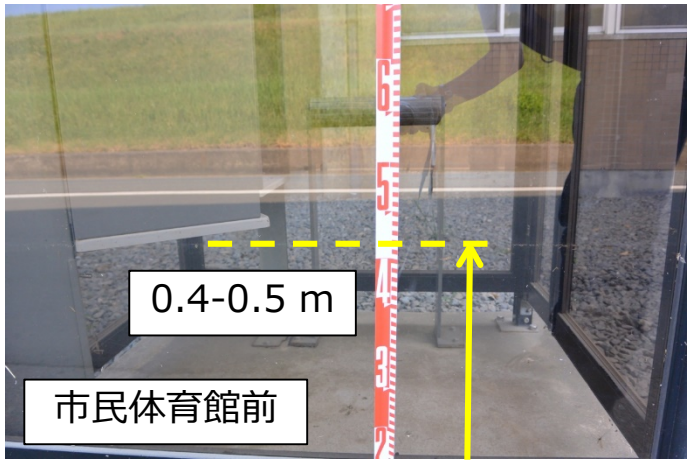


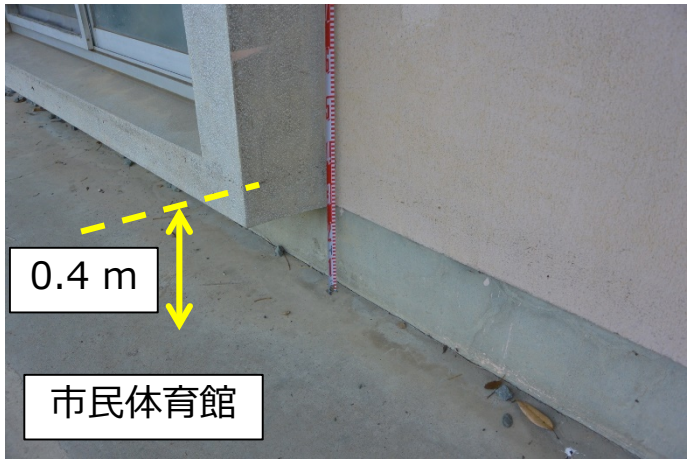
福知山市中心部（堀口地区）

痕跡水位は明瞭でないところが多かったが、0.8-0.9m程度の浸水の痕跡と推定されるマークを確認。

福知山市中心部（和久市町、昭和新町）

痕跡水位 ～0.5m 程度

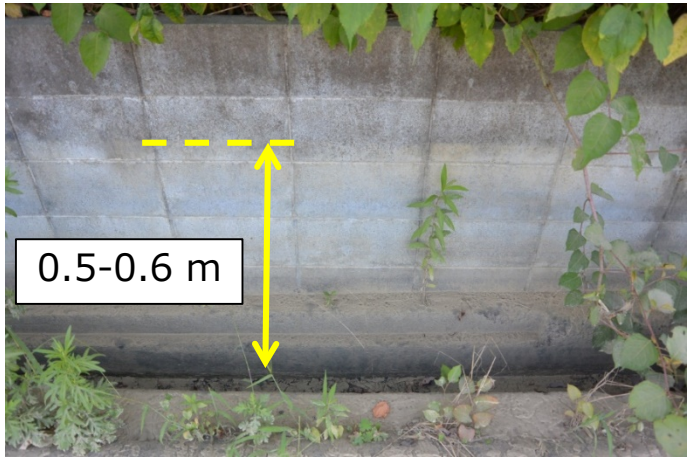


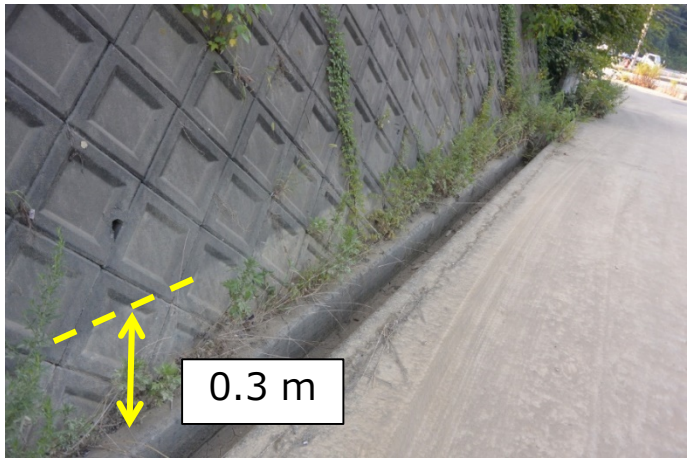


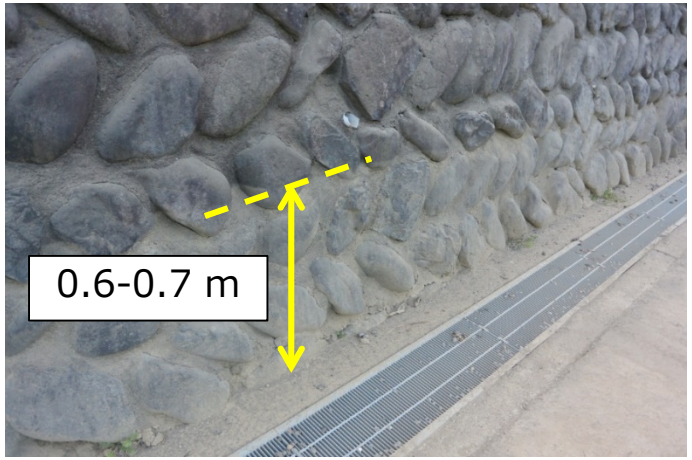
京都大学 KYOTO UNIVERSITY

福知山市下天津地区

痕跡水位 ～0.7m 程度



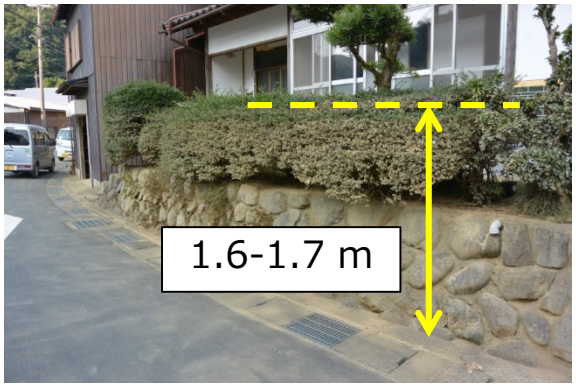




京都大学 KYOTO UNIVERSITY

福知山市大江町蓼原地区

痕跡水位 ～2.3 m

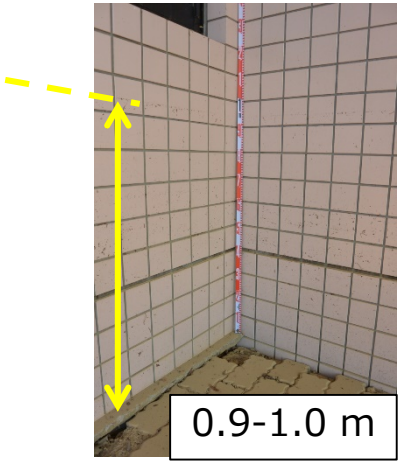


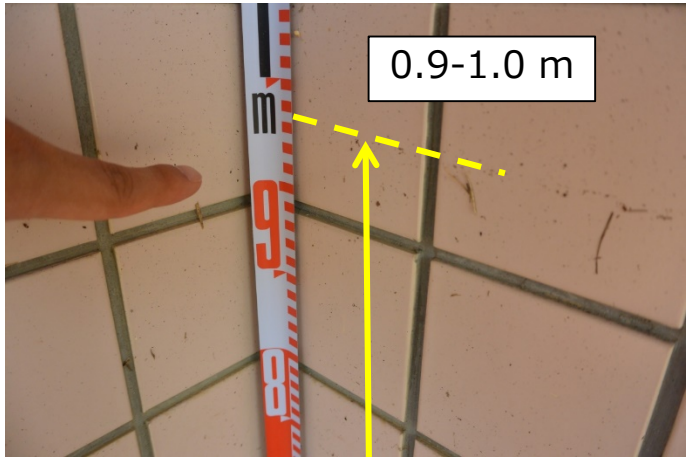
京都丹後鉄道盛土に付いた浸水痕跡
（由良川左岸堤防より撮影）

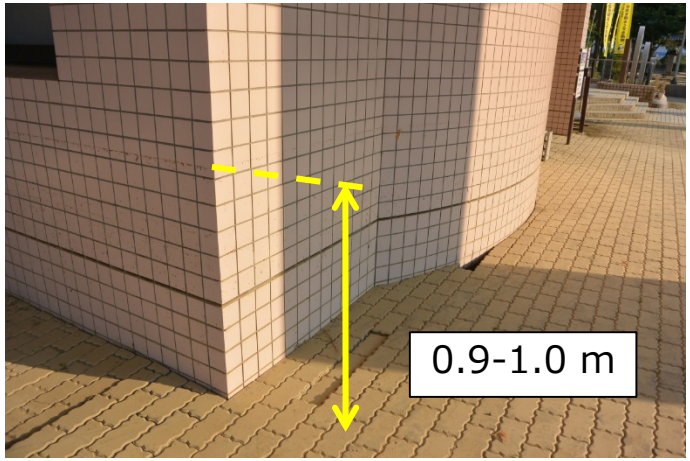
京都大学 KYOTO UNIVERSITY

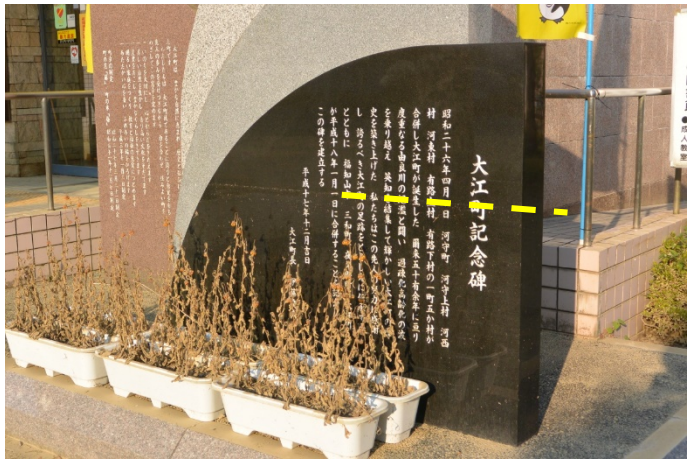
福知山市大江町河守地区（大江支所）

痕跡水位 0.9-1.0m 程度



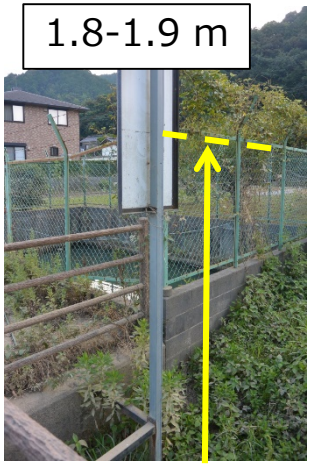


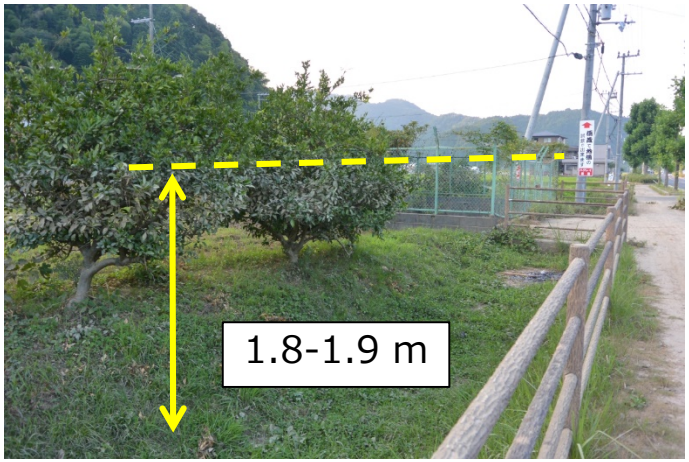


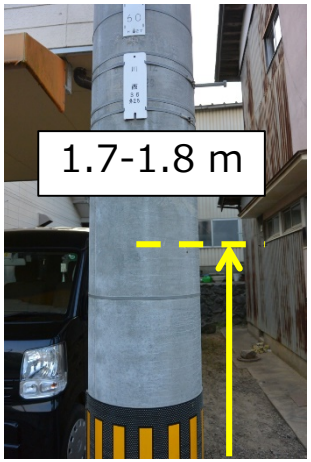


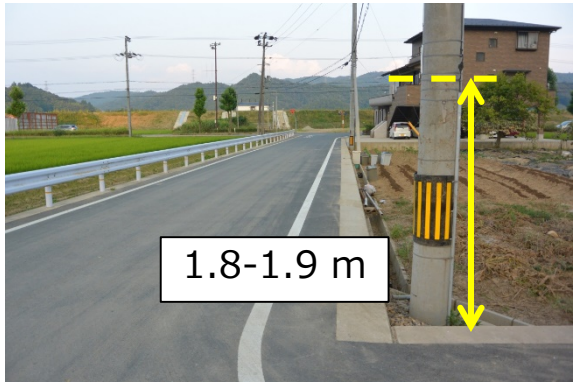
舞鶴市志高地区

痕跡水位 ～2.0m 程度





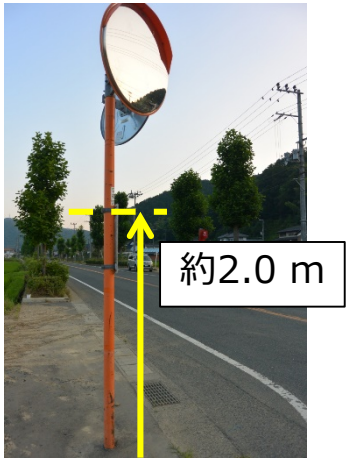


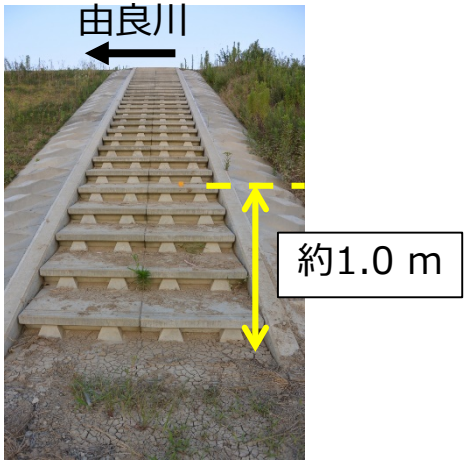


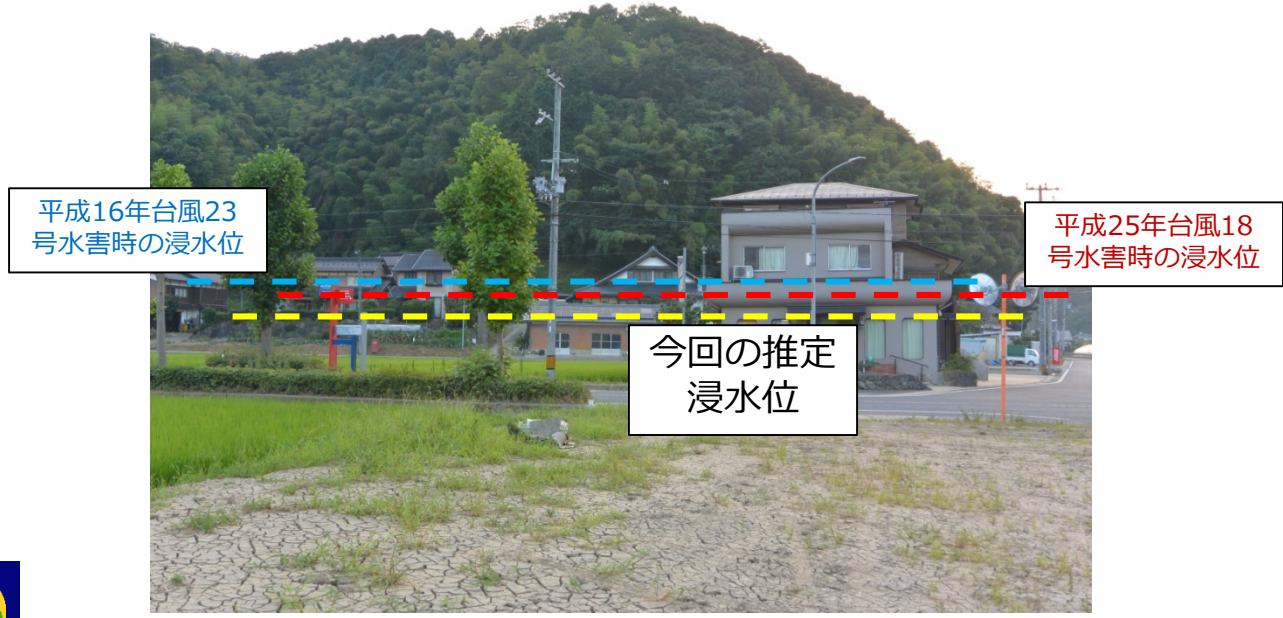
京都大学 KYOTO UNIVERSITY

舞鶴市志高地区

痕跡水位 ～2.0m 程度



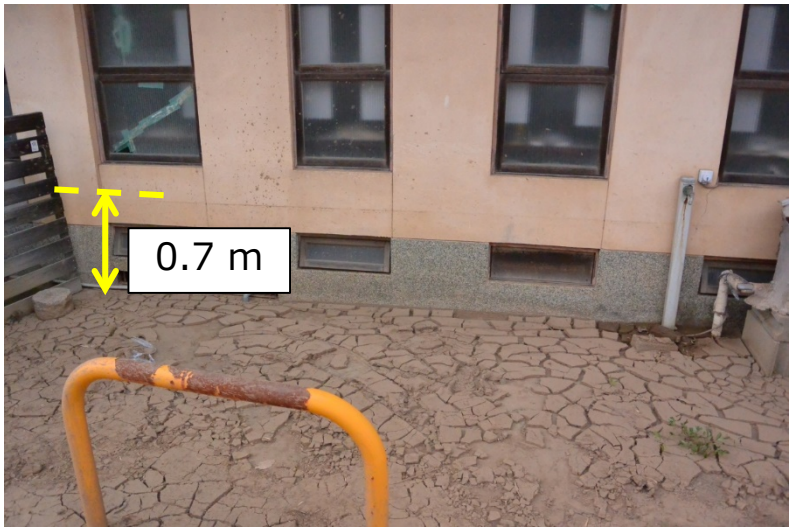


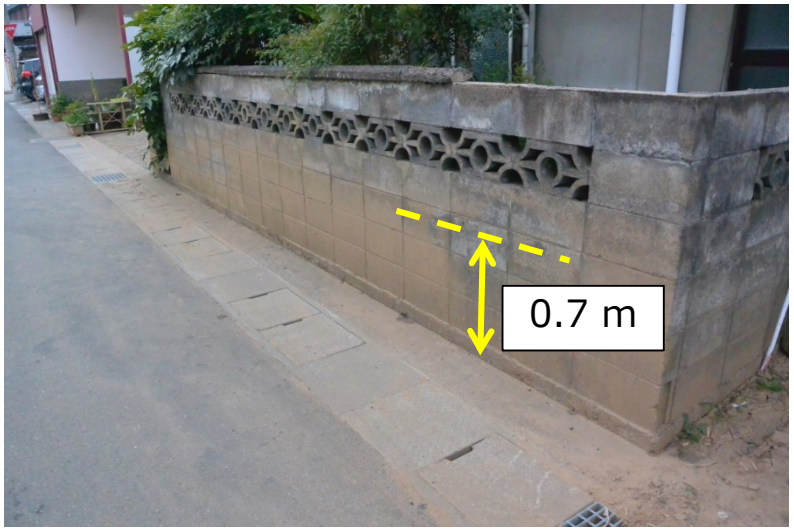


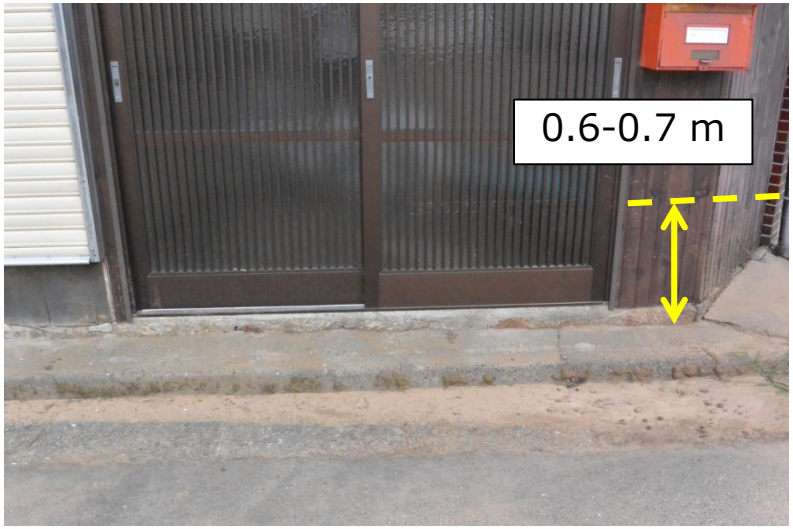
京都大学 KYOTO UNIVERSITY

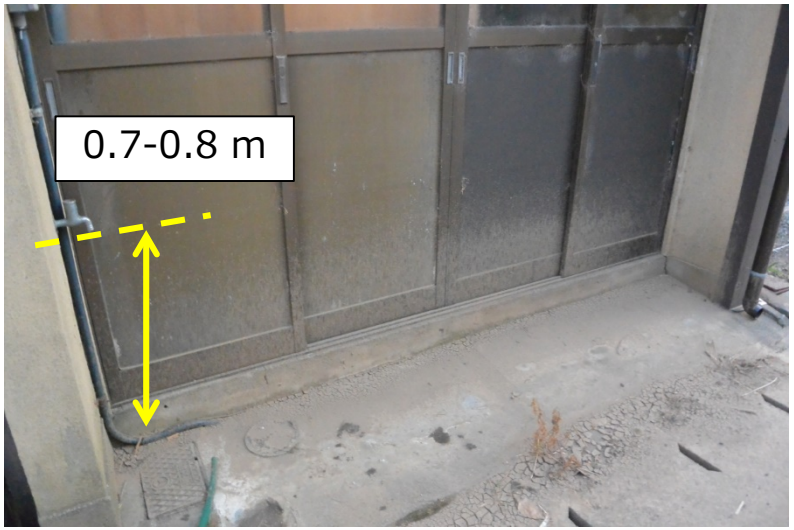
舞鶴市西舞鶴中心部（高野川沿い）

痕跡水位 ～0.7m 程度









京都大学 KYOTO UNIVERSITY